

式辞 一部抜粋

中学校の三年間でより大きく成長し、意義ある三年間にするために、まずは、「健康であること」。そして、「何事にも一生懸命に取り組むこと」。次に、「夢を持つこと」です。

健康であることとは、体も心も自分の周りの環境も、良い状態のことを言います。中学校の三年間で、しっかり体を鍛え体力をつけましょう。そして、勉強のことや学校生活などについて大いに悩んでください。しっかり考えてください。いろいろなことに悩みながら、考えながら、自分で乗り越えていける力強さをつけてほしいと思っています。

そして、健康に三年間過ごすためには、『自己安全管理』です。「命は全ての源」です。ルールを守り、より安全に登下校することや、日常生活においても、危険を予想し、安全を確保するなど、自分で自分の身の安全を守っていけるようになるってください。また、近年SNS等情報通信機器でのトラブルが急増しています。犯罪に巻き込まれる中高生の被害も年々増えています。情報通信機器を使用するのであれば、いやな思いをしたり、人にいやな思いさせたりすることがないようにルールやマナーを守るよう、十分注意してください。これも、大切な『自己安全管理』です。

二つ目の『何事にも一生懸命に取り組むこと。』というのは、勉強はもちろんのことですが、勉強以外のことにも一生懸命に取り組んでいくことが大切です。一生懸命に掃除をしたり、一生懸命部活動に取り組んだりする姿勢が、心の成長に繋がります。また、何事にも一生懸命取り組んでいる人は、周りの人から必要とされるようになります。信頼されるようになります。中学校の生活も、社会に出てからも、世の中は人と人の繋がりで成り立っています。いやなことや苦手なことであっても、顔を背けるのではなく、前向きに地道に取り組める心の強い人になってほしいと思います。

三つ目の『夢を持つこと』については、「志定まれば 気盛んなり」幕末の士 吉田松陰が残した言葉です。夢や志を持っていれば、今 やるべきことに意欲を持って積極的に取り組むことができる、という意味です。中学校の間に、将来に向けての夢を見つけてください。必ず、やる気に繋がります。夢を掲げ、夢に向かって努力することが、自分自身を成長させていくのです。

『自己安全管理』『一生懸命』『夢探し』を胸に三年間頑張ってもらいたいと思いますが、一人で頑張ることには限界があります。みんなで手を取り合って、声をかけ合って頑張ってください。一回り大きくなった自分が、必ずや確立されます。